

平成23年11月20日執行

須賀川市岩瀬郡選挙区

# 福島県議会議員一般選挙選挙公報

福島県選挙管理委員会

## 須賀川市・鏡石町・天栄村を力強く復興して 夢と希望のある 明るい未来を 子供たちに残します!



無所属・新人

### つむらや 円谷てつじ

43歳

## 県政に新風を

### 豊かな福島県を取り戻す

しっかりと除染を行い、豊かな福島県を取り戻します。特に子供たちの生活空間（学校周辺・通学路等）の除染に力を入れます。

### 風評被害を払拭する

正確な情報と福島県の元気を力強く発信し、風評被害の払拭をします。

### 経済が元気な福島県にする

特区の申請をし、住民税・所得税・固定資産税・法人税の減税を行い、県内の経済を活性化し、福島県の経済を日本一元気にします。

### 子どもの学力が高い福島県にする

教職員数を増員し、きめの細かい学校教育を実現し、子供たちの学力が日本一高い福島県にします。

### 子育てしやすい福島県にする

幼稚園・保育園の無償化と、小・中学校の給食費の無償化を行い、日本一子育てしやすい福島県にします。

### やさしさにあふれた福島県にする

お年寄りが暮らしやすい社会をつくりまします。医療・介護・福祉の充実を図り、みんなで支え合い、安心して年をとれる、日本一やさしさにあふれた福島県にします。

**略歴**  
須賀川市立第一小学校卒  
須賀川市立第一中学校卒  
福島県立須賀川高等学校卒  
東北学院大学経済学部卒  
現在 有限会社 山谷印刷代表取締役

**役職歴等**  
元 須賀川市消防団第1分団分団長  
元 須賀川市青年会議所理事長  
元 須賀川市議会議員  
元 須賀川市議会議員  
元 須賀川市議会議員  
元 須賀川市議会議員  
元 須賀川市議会議員



### 川田 まささなり

六十八歳

## 県政に喝!!

今回の震災・原発事故、さらに台風災害で被害を受けた皆さまには、遅ればせながら心よりお見舞い申し上げます。一日も早いふるさと再生・復興に、命の炎を燃やします。

まずは「脱原発」、放射線の「除染」からサンゴ粉末の除染実証実験に取り組んでいます。

### 1 真の政治の役割をもう一度考えよう! 行政の危機管理能力はいかに!

- 県政の抜本改革（議員定数・報酬の削減等）
- 縦割り行政の弊害打破
- 責任感あふれる政治姿勢
- 言葉に責任を持つ品格のある政治

「できるだけ」ではなく「できるころ」からやる行動力

### 東京電力本店を電撃訪問! ぬくもりのある対応を強く要求!!

### 2 ふるさと再生5つのスローガン

- ① 「脱原発」安心して暮らせるふるさとの復旧・復興対策!
- ② 命の尊さをあらためて考えよう!
- ③ 少子高齢化の対応と福祉の充実!
- ④ 「TPP問題」「藤沼湖羽鳥湖農業用水復旧」など農業問題に全力で取り組む!
- ⑤ 子どもは未来からの預かりもの。大人の責任をしっかりと果たそう!

政治活動50年の経験を活かし、  
県政に今すぐ役立つ男です!  
ふるさとの為に働かせてください。

**川田まさなりプロフィール**  
昭和18年9月4日生まれ（68歳）安積高校から明治大学（第二法学部）卒業。  
岩瀬村議会、県議4期。県監査員、同友会須賀川地区初代会長、参議院知事須賀川市長  
選立候補。JC活動5年。福島ブロック副会長、尚志高校顧問。  
妻 伍子（北海道夕張市出身、現在須賀川市議3期目）



## はぐくむ 福島! くらし・いのち・未来



民主党公認  
むなかた  
宗方たもつ

### ▼ 除染なくして復興なし

年間1ミリシーベルト以上を除染することとし、国は国費をもってそれにあたることになりました。除染の際には専門家の派遣をいたします。

### ▼ 子どもと妊婦を放射能から守る

多くの子ども達や妊婦さん達が安心できる環境を整えます。国立病院にホルボディカウンターを設置し、地域医療を守ります。

### ▼ 中小企業・商店街の復興

国、県の補助金をもってこれらの復興にあたりまます。

### ▼ 雇用の確保に全力

中小企業の工場を再建し、雇用の確保を図ります。

### ▼ 農業を守る

風評被害対策に取組み、農地の除染とため池の復旧に全力であたりまます。

### ▼ 教育現場の建て直し

今年の教員採用はゼロになりました。厳しい時代だからこそ教育を充実・強化しなければなりません。

### ▼ 福島再生なくして日本再生なし

官邸へ、各省庁へ、民主党福島県連の責任者として、力の限り頑張ります。

<http://www.munakata-tamotsu.com/>

この選挙公報は、候補者から法定期限内に提出された原稿をそのまま写真にとり、印刷したものです。候補者等が選挙公報をホームページに掲載することや印刷して頒布すること等は、選挙運動用文書図画の規制等の規定に抵触するおそれがあります。

平成23年11月20日執行

須賀川市岩瀬郡選挙区

# 福島県議会議員一般選挙選挙公報

福島県選挙管理委員会



主な経歴

昭和十九年一月三日 東京都生まれ 六十七歳  
月館中学校卒業

昭和五十三年から鏡石町議会議員六期 議長二期八年

平成十三年八月から県議会議員三期

土木委員、企画環境委員長、議会運営委員長

平成二十一年五月から自民党県連幹事長

政治信条

さいとう健治は、県議三期十年の実績を糧に、これからの地域への視点と福島県全体への視点をもって働きます。そして、毎日の暮らしに密接に関わる課題を優先に考え、その解決のための取り組みをチカラ強く進め、実現へとつなげていきます。

一、脱 原 発 原子力に頼らない  
再生可能エネルギー発電を進める

一、農業の振興 旧長沼町藤沼湖の早期改修  
鏡石町成田地区ほ場整備事業の早期完了  
羽鳥湖の改修、導水路の改修

一、社会資本の整備 天栄村鳳坂峠のトンネル化  
国道四号線鏡石町内の四車線化  
国道一一八号線松塚バイパス  
県道中野線袋田地区バイパス  
県道岩淵木之崎線歩道設置

一、子育て支援 県内全域中学校三年生まで  
医療費県費負担

一、景 気 企業誘致して雇用を進める  
雇用対策 正規社員と臨時社員の賃金格差解消

一、森林事業 県内市町村の森林事業の育成と保全に  
対 策 森林環境税を有効に活用し、支援補助を積極的に進める

自民党公認  
さいとう  
けんじ  
健治

## 世代交代！

### ①原発、放射能問題 関係者の責任を徹底追求し賠償を獲得します

この度の原発事故の責任はどこにあるのでしょうか？そして今後予想される放射能問題の責任の所在は？国か？東電か？県か？知事か？議会で徹底追求し、賠償につなげていきます

### ②放射線対策は「健康への影響」を第一に考えて

低線量被曝の健康への影響は意見が分かれています。果たして国の言うことを信じていいの？もし将来何かあったら？特に子供は？私はこの「もし」に着目し対策すべきと考えます。除染以外にも一時避難支援や精神的苦痛への対応など求めてまいります

※支持基盤は一切ありません。皆さん一人一人のお力が必要です。よろしくお願い致します。

これからの新しい福島を作る大仕事  
36才の若い力に託してください！  
全力で頑張ります！

### ③復興は「新しい町を作る」という大風呂敷的発想で取り組みたい

放射能からの復興は「単なる除染」だけでは夢がありません。線量の低い場所に新しい町を作り、そこに県庁を持っていく。そのぐらいの気持ちで取り組みます。これから30年も線量計を見ながら暮らす。そんなことは子供達にさせたくありませんよね。残った人も希望が持てる。そして避難した人も戻ってきたくなる。そんな福島県を作りたいと考えています。

#### ○プロフィール

福島県立郡山高等学校卒業  
会津大学コンピュータ理工学部卒業(一期生)  
須賀川市議会議員 一期  
前回の市議選では自転車を用いて選挙費用2万円のお金のかからないクリーンな選挙を展開しました。  
※今回も事務所無し&自転車でがんばります！



無所属

すずき  
きみなり  
鈴木公成  
36才

## 投票日に投票できない方は、

期日前投票制度 又は 不在者投票制度 を利用しましょう！！

避難されている方は、避難先の市区町村で不在者投票ができます。

■場 所／期日前投票：各市町村選挙管理委員会が定める場所  
不在者投票：滞在地(避難先)の市区町村選挙管理委員会

■手続き／期日前投票：期日前投票所に行って直接、投票箱に投票します  
(ただし、宣誓書の記載が必要となります)

不在者投票：

① 投票用紙等を請求する

② 投票用紙等を受け取る

③ 滞在地(避難先)の市区町村で投票する

- ・「不在者投票請求書・宣誓書」を、住民票のある市町村選挙管理委員会に郵送してください。
- ・様式は、県選挙管理委員会ホームページからダウンロードできます。
- ・【注意】受け取った投票用紙への事前記入等はしないでください。
- ・滞在地(避難先)の市区町村から住民票のある市町村に投票用紙を送る必要があるため、余裕を持って早めの投票をお願いします。

この選挙公報は、候補者から法定期限内に提出された原稿をそのまま写真にとり、印刷したものです。候補者等が選挙公報をホームページに掲載することや印刷して頒布すること等は、選挙運動用文書図画の規制等の規定に抵触するおそれがあります。